



あさひ園通信

あさひ園
平成 26 年 12 月 10 日

早いもので、今年も最後の月となりました。駆け足しているみたいな冬といっしょに、子どもたちも鬼ごっこ、ボール遊び、縄跳びなど戸外で元気に遊んでいます。できるようになりたいと挑戦したり、自分なりの目的をもってがんばったりという姿も見られ、成長を感じます。

また、二学期は園外保育に出かけ秋の自然にふれたり、地域の方とのさまざまな交流を通して、体を使って遊んだり、昔ながらの遊びを楽しんだりという機会をもちました。今後もいろいろな人とのかかわりを大切に地域に根ざした園運営を進めていきたいと思います。



ポケットパーク・消防署・井後神社・文化施設・・・
近隣のいろいろな場所に園外保育に出かけています。斜面の上り下りやでこぼこ地で遊んだり、歩く力も随分ついてきましたよ。

0 歳児
階段もよいしょよいしょのぼれるようになったよ

1 歳児

お散歩リングで、お友だちと並んで上手に歩けるようになってきました。田んぼ道で電車を見たり、かけっこしたりたのしいな！



2 歳児

歩く力がぐーんといってきたことで、遠くまで出かけられるようになりました。

段ボールのそりで斜面すべり シュー





3歳児 保育参観でおうちの方と一緒に、「ぎっこんばっこん！」柔軟体操。表現遊びでおいもころころ



保育参観でうんていが出来るようになったところを見てもらったよ。保護者の方と一緒にドッチボールもしました。



東芝青年部との交流！お兄さんやお姉さんたちと一緒にダンスをしたり、長縄跳びをしました。



老人クラブとの交流

保育室では、お手玉やこままわしをしたり、こよりの作り方や紙飛行機の折り方を教えていただきました。戸外では、まりつき・竹馬・ゴム跳び・ケンパを一緒にしました。この日をきっかけに、まりつきや竹馬を頑張る姿もみられます。老人福祉施設「エクセレントあさひ」に出かけ、歌をきいてもらったり、手遊びをしたりとの交流も持ちましたよ



4歳児対象に人権推進委員の方による人権教室を行っています。「ぞうの校長先生」の人形劇と、「かっくん」の紙芝居をみせてもらいました。

「友だちって、いいなあ〜」「自分も大切、友だちも大切」と感じられる内容でした。